

## 第374契約中隊 言語理解にAIを活用 374th CONS leverages AI to learn languages

July 1, 2024

By Airman 1st Class David S. Calcote  
374th Airlift Wing Public Affairs

横田基地で6月11日、第374契約中隊の職員が「リングスト入門トレーニング」に参加した。

言語翻訳とローカライゼーションのための人工知能と機械学習の開発を行っている主催グループは、特定の言語分野の翻訳の効率化を目指し、第374契約中隊の職員にAI活用の新たな可能性を示した。

今回のトレーニングで第374契約中隊の職員は、AIを活用することで部隊や横田基地周辺のコミュニティーにおける業務や人とのコミュニケーションをどう促進できるかを学んだ。

第374契約中隊監督契約専門官ジェイコブ・ラブ氏は「このAIテクノロジーによって、日本の産業界との言語の壁がなくなり、基盤を拡大できるようになる」と期待を述べた。

ラブ氏は、契約は英語が第一言語ではない地域との業務も多いという。さらに他の地域でも、言語の壁を取り払うこのテクノロジーがグローバルに導入される可能性にも触れた。

コミュニケーションにAIテクノロジーを活用することで、横田基地の日米従業員の言語の壁を埋めることができ、さらにはパートナーシップの強化、最終的には自由で開かれたインド太平洋の推進につながる。

